

ツキノワグマ に注意!

令和7年6月2日に^{だいごまち たかしば}大子町高柴地内、広域農道アップルライン上において、^{あせいじゅう}ツキノワグマ(亜成獣)の目撃情報がありました。

県内でのツキノワグマの確認は、平成28年以来となります。



もしもクマに出会ってしまったら

-  静かにゆっくりと後ずさりしながらクマから離れる
-  クマに背中を向けない、走って逃げない
-  子グマだとしても絶対に近づかない

クマが襲ってきたら

-  クマ撃退スプレーを使う
-  地面に伏せて、頭や首に腕を回し防御姿勢をとる



ツキノワグマってどんな生き物？

分類等	食肉目 クマ科 ツキノワグマ (<i>Ursus thibetanus</i>)
体長	120cm～160cm
体重	オス60kg～100kg、メス40kg～70kg
特徴	胸に三日月型の白い模様がある個体が多い。
食性	雑食性であるが、主に木の芽や草などの植物を食べる。 秋期には冬眠前の体脂肪蓄積のためにドングリなどを食べる。
行動範囲	地域、雌雄、年齢等で行動範囲が変わるが、一般的にはメスよりもオスの方が行動範囲は広い。
繁殖	メスは冬眠中に1～2頭の子供を出産する。



写真：環境省提供

◇子連れの母グマは、子グマを守ろうと攻撃的行動をとることが多いため注意！



写真：環境省提供

◇ツキノワグマは木登りが得意です。

クマを人里に寄せ付けないために

 生ゴミや農作物を放置しない

 果物(柿など)は早めに収穫する

 草刈りをして、クマの隠れる場所をなくす

